



「環境」をテーマに絵を描こう
**環境啓発
 図画コンクール**
 未来をにう子どもたちに、「環境」をテーマにした絵画を応募してもらおう「環境啓発図画コンクール」。描いた子どもたちはもちろん、それを目にした人の心を動かす仕上がりが好評です。

みんなの「森」を守ろう
森林ボランティア
 森は、木材などを供給するだけでなく「緑のダム」として水資源をたくわえたり、山崩れなどの災害を防ぐなどの働きがあります。その森を守るために、愛媛県では森林ボランティア団体が集まり、ネットワーク化し、リーダーの育成に力を入れています。ボランティア活動の拠点となる「ボランティアの森」づくりもっています。



「子ども」がエコの主役
子どもエコクラブ
 小・中学生ならだれでも参加できる、環境活動クラブ。平成14年の愛媛県での登録数は、52クラブで会員数1,048人。数人~20人くらいの仲間と代表サポーター(大人)を決めて、市町村の窓口(子どもエコクラブ事務局)で登録してください。



美しい川に育てよう
河川里親制度
 身近な川から美化を図るために、河川の一区間の「里親」となって清掃活動等を行う河川里親制度。平成13年度には、年間延べ162回の河川美化清掃活動等が行われ、延べ参加人数は21,000人を超え、延べ活動延長は約77kmにもおよんでいます。



一人ひとりの力が必要!
クリーン愛媛運動
 すみやすい快適な生活環境を守るために、川、海岸、道路、公園などの公共の場の美化活動を、7月のクリーン愛媛運動強調月間と秋のクリーン愛媛運動実施週間中に行っています。平成14年度には約37万9,000人の参加がありました。

自然との共生を体感しよう
親子愛鳥教室
 豊かな自然の中で親子と一緒に野鳥とふれ合いながら、野鳥に関して学び、自然保護の大切さを理解できるよう毎年開催されています。平成13年度は第1回目は西山興隆寺(丹原町)・中山川河口(東予市)・県総合科学博物館(新居浜市)、第2回目は開山公園(伯方町)・大山すみ神社周辺(大三島町)で行われました。



ここに登場した星は、私たちの地球のことです。
 地球には豊かな自然、美しい風景がいっぱいあります。
 この素晴らしい自然環境と、そこに住む動物や植物を守ることは、今の時代を生きている私たちの役目です。

「私にできることは何だろう」と考えてみましょう。
 きっとたくさんありますから。
 そして、できることを今からはじめてみましょう。

10年後、50年後、100年後も
 地球がずっとずっと、「すみやすい星」であるためには
 私たち一人ひとりの思いと行動が何よりも大切なのです。